

県民だより奈良

[Nara Prefectural News Letter]

2月
2011

県政HOT
ニュース

P.2-3

平城遷都1300年記念グランドフォーラム
NARASIA 2010開催!!

特集

P.4-6

さあ始めよう!
手軽にできる健康づくり

県政スポット

P.8-9

奈良ならではの農産物ブランドを育てたい!/
観光オフシーズンを解消します

奈良印良品

P.11

足高メリヤス株式会社
技術を生かして挑戦を続けるニットメーカー



今月の表紙

「K.K.S.C小学生ウインターフィットネス」より
(榎原健康スポーツクラブ主催)

「県民だより奈良」はホームページからもご覧いただけます
URL www.pref.nara.jp/koho/kenmindayori/

お知らせ

ホームページ「こちら知事室です」に、
定例記者会見の様子や「**あらい日誌**」を
掲載しています。ぜひご覧ください！

あらい日誌

検索

県政 HOT ニュース

HOT NEWS

県庁で行われている定例記者会見などから、
知事の発言や方針を紹介。県政の新たな動きをお伝えします。

NARASIA
2010[®]

「平城遷都1300年記念 グランドフォーラム」 「NARASIA 2010」開催！！

昨年12月18日～19日、県文化会館において、平城遷都1300年記念事業を集大成するファイナルイベント「グランドフォーラム―NARASIA 2010―」が盛大に行われました。

NARASIAとは、NARAとASIAを結びつけた造語で、「世界とアジアと日本と奈良はつながっている」という考えに基づいた言葉です。

多彩なアーティストによる、奈良とアジアをまたいだ歌・舞踏・映像・トークを交えたパフォーマンスを2日間にわたり展開しました。最後に、主催者の「日本と東アジアの未来を考える委員会」が日本と東アジアの未来を展望する「平城京レポート」を発表しました。



オープニングで挨拶する荒井知事



知事と進行役の松岡さんとのトーク



(左から)井上鑑さん、金子飛鳥さん、おおたか静流さんによる演奏

このフォーラムは、奈良が主導して、日本と東アジアの未来を考える取り組み「弥勒プロジェクト」を反映するものです。

初日は、オープニングトークで荒井知事が、「このイベントを通し、奈良の深い歴史的资源を味わい、感じてください」と挨拶。「日本と東アジアの未来を考える委員会」委員長代行の川勝平太（奈良県知事）や幹事長の松岡正剛（NARA SIA）にまつわるトークでフォーラムがスタート。委員7名によるチェンディスカッション、現代アジアアート上映やライブ、インタビュなど音と映像のパフォーマンスがイベントを盛り上げました。

2日目は、せんとくんの生みの親である彫刻家の籾内佐斗司（せんとくん）さんが、せんとくん誕生にまつ



つちどりとしゆき 土取利行さん(右)とキム メジャさんの舞蹈ライブ



フィナーレの様子

わる話を、日本画家の上村淳之（かみむら じゆん）さんが、自身の作品である会場の緞帳について話をしました。さらに、衣装デザイナーのワダエミさんの衣装をめぐるトーク、作編曲家の井上鑑（いの上 かん）さんらの演奏など、音や舞踏などのコラボレーションが展開されました。

その後、日本と東アジアのめざすべき進路を構想する提言集「平城京レポート」を発表。「平城京レポート」は、日本と東アジアが直面している課題を整理し、共有可能な視点・考え方・方法を示すとともに、よりよい未来を拓くための基軸とすべきコンセプトを提案するものとなっています。

フォーラムの最後には、委員会事務局長の荒井知事から日本政府を代表して鳩山由紀夫前首相に手渡すセレモニーが行われ、2日間にわたるフォーラムを締めくくりました。



鳩山前首相に手渡された「平城京レポート」

県では、県民の皆さんが「安心して健やかに暮らせる健康長寿県 奈良」を目指し、奈良の未来を創る5つの構想案と奈良県健康増進計画に基づいて、健康づくり施策に取り組んでいます。

近年、メタボリックシンドロームや糖尿病、高血圧等あらゆる生活習慣病が健康長寿の最大の阻害要因となっています。これらの生活習慣病を予防するためには、特に「運動」「栄養」面での不適切な生活習慣を見直すことが重要です。

「運動」面では、適度な運動を取り入れることで、肥満の解消やストレス発散につながります。また「栄養」面では、規則正しくバランスのとれた食生活を心がけると、運動同様に肥満の解消や大切な栄養素を摂取することができます。

また、生活習慣病とは無関係だと思われがちですが、「栄養」の取り方

運動

私たちが毎日を健康に過ごすには、とび抜けた筋力などを鍛えるよりはむしろ体力を維持し、若さを保つことを考えて運動したいものです。そのためにはこまめからだを動かし、日常生活で運動を習慣化させることを心がけましょう。

権原健康スポーツクラブ・健康運動指導士の前川妙子さんに、手軽にできる運動を紹介していただきました。



前川 妙子さん

体を動かすことで、気持ちよくなるのが健康への第一歩です。運動する機会を増やして、活力ある生活を送りましょう。

—実際の運動例— 好きな音楽にあわせて楽しく試してみてください！

生活習慣病予防に有効な有酸素運動
右の①～④の動きの前に行いましょう。

ウォーキングまたはその場でのステップをする



*それぞれのパートにかける時間は最初30秒ぐらいから徐々に増やしていくことをお勧めします。
*全ての動きの組み合わせを1セットとし、生活の中で無理なくセット数を増やしていきましょう。

権原健康スポーツクラブ (K.K.S.C) は、県立権原公苑の施設などを利用し、「健康な生活は自分自身で楽しみながら創っていこう」という目的で運営されている総合型地域スポーツクラブです。

県内の総合型地域スポーツクラブについては、奈良県スポーツ支援センターへ。
☎0744・22・6000 ㊟0744・29・5386

筋力のバランスを保ち動作の調整能力が向上する体幹運動

①頭を動かさず腰を左右に振る。



②頭を動かさず骨盤を前後に動かす。

(手の動きを加え肩甲骨も一緒に動かすのもよい。)



③頭を動かさず骨盤を回す。



④ウエストをひねり、左右に腕を動かし、上半身をねじる。



を見直すことも大切です。ストレスを発散し、心身をリフレッシュさせることで、気持ちが安定し、食べ過ぎや飲み過ぎを防ぎ、ひいては生活習慣病の予防につながります。

今回は、「手軽にできる健康づくり」をテーマに、健康づくりの方法を紹介し、昨年8月に実施した健康長寿基礎調査結果（速報値）を一部ご紹介します。



市町村や関係団体等と連携を図りながら、健康長寿の奈良県づくりを進めていきます。皆さんも、健康で生きがいをもった活動的な人生を送るため、運動・栄養・休養のバランスのとれた生活を心がけましょう。

奈良県知事

荒井 正吾



栄養

県民健康栄養調査（平成19年度実施）によると、奈良県民は、1日あたりの野菜の摂取量が少なく、脂肪の摂取量が多くなっています。生活習慣病などを予防するためにも、野菜たっぷり、脂肪ひかえめの食生活を心がけましょう。

奈良県食育推進会議 副会長の尾川欣司さんに、旬の野菜や冷蔵庫にあるもので、簡単に作れ、栄養バランスの良いレシピを紹介していただきました。

食は命です。人は活動するためのエネルギーを食べ物からとっています。地元奈良には、栄養価の高いおいしい野菜がたくさんあります。また、寒い時はできるだけ体が温まるものを食べましょう。



尾川 欣司 さん

やまと 大和の冬野菜のポトフ

○材料（2人分）

旬の野菜など

（にんじん、大根、ごぼう、れんこん、じゃがいも、かぶ、小いも、しいたけ、玉ねぎ、ねぎ）

鶏肉（もも・骨付き） 4本

しょうが 1かけ

にんにく 1かけ

粒コショウ 適量

ローリエ 適量

塩・コショウ 少々

すだち



○作り方

1. あく抜きする。野菜は、一口大に切り、水を入れた鍋に、根菜類から順に入れ、沸騰したらざるにあげる。鶏肉も、熱湯をくぐらせ、余計な脂肪分を取る。
2. 水を入れた鍋に、1の鶏肉としょうが、にんにく、粒コショウ、ローリエを入れ、強火で鶏肉がやわらかくなるまで煮込む。
3. 1の野菜を根菜類から順に入れ、弱火で串が通るくらいまで煮込む。
4. 最後に塩、コショウで味を整える。お好みで粒マスタードや塩、コショウ、すだち等を添えて食べてもおいしいです。

* 1の工程は省くこともできます。

休養

からだは、自律神経などのバランスによって調整されていますが、ストレスでバランスが崩れると、からだや心の病気が生じることがあります。心身のバランスを保つためには、休養を取って少しでもストレスを解消することが必要です。

休養を取るのに特別な道具などは不要です。日常生活のパターンを意識的に少し変えることで、気分も変わります。また、睡眠不足はストレスを増やす原因にもなるので、十分な睡眠時間を取るよう心がけましょう。

ストレスがたまるとこんな症状が…

- 肩こり・腰痛
- 息苦しい・動悸がする
- 血圧が高い
- やる気がでない
- ぐっすり眠れない



県健康管理産業カウンセラーの伊東眞行さんからのメッセージ

心とからだをリラックスさせるには、さまざまな方法があります。例えば、緑豊かな所に行き、自然から受ける刺激を五感で味わうことによりリフレッシュできます。日常生活に戻っても、その時の情景をイメージして腹式呼吸をしてみましょう。自然に恵まれた奈良県民にはうってつけの方法ですよ。



取り組み事例から

県主催の第1回ならビューティフルシニアとして表彰された勝田義純さん(72歳)の健康づくりを紹介いたします。退職後、(財)健やか奈良支援財団のシニア健康づくり教室で、真向法体操と出会い、自らの健康づくりに努めておられます。



「私の健康づくり」

今日の一日が生涯で一番若くて輝いている日となるよう、バランスの良い食生活とともに、真向法体操を続けています。

始めてから、心身ともに柔軟になり、何事にも前向きに取り組めるようになりました。この体操はわずか3分間でできます。無理なく毎日続ける事が大事です。背筋の凛とした姿は思わず顔を見たくなる。そんな「うしろ姿美人」が私の目標です。

真向法体操とは

腰を立て姿勢を正し(真向の姿勢)股関節を中心に屈伸する運動。「4つの動作が基本」で、畳1畳の広さがあれば、いつでも・どこでも・手軽にできる。いずれの動きも息を吐きながらやってみましょう。



背筋を伸ばし、足の裏を上に向けて、かかとと股の間を握り拳1つ半ほど空けて座る。上体をゆっくりと股関節から前に倒す。



股関節を軸にして上体をゆっくりと前に倒す。



両脚を130度くらい開き、上体をゆっくりと前に倒す。



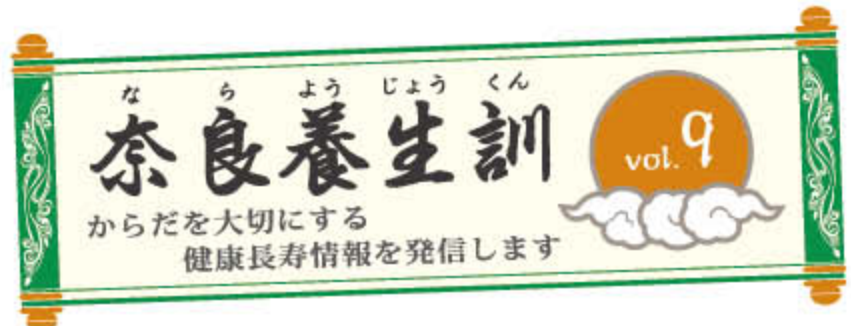
正座の状態からお尻を下ろす。ゆっくりと後ろに上体を倒したら、両腕を真っ直ぐ伸ばし、両耳につける。

シニア健康づくり教室について、詳しくは(財)健やか奈良支援財団へ。平成23年度受講生募集中!
☎0744・29・0120 ㊟0744・29・0121

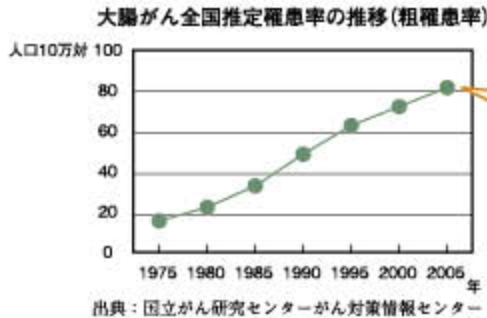
平成22年度なら健康長寿基礎調査(速報値)より 県内在住の20歳以上の男女3千人に聞きました。

- ①「ほとんど毎日」朝食を食べている人は約9割。
- ②ファーストフードを「ほとんど利用しない」人は約5割。
- ③「勤務時間以外に1日30分以上体を動かしている」人は約6割。中でも割合が一番低いのは30歳代の男性。
- ④平均睡眠時間で一番多い時間は「6時間」で、該当者は、約3割。
- ⑤自分なりのストレス解消方法を「持っている」人は約7割。

大腸がん検診 を受けましょう



大腸がんになる人が増加しています



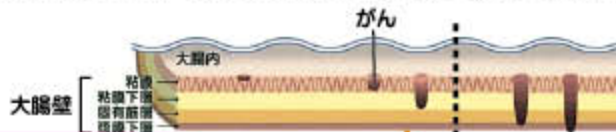
こんな症状に要注意!

- 早期大腸がんではほとんど症状はありません
 - 進行すると…
 - 便に血が混じる
 - 便が細くなる
 - 下痢と便秘を繰り返す
 - 残便感(便が出きらない感じ)
 - おなかの痛み・はりを伴うしこり など
- ※ 気になる症状があれば医療機関で受診しましょう。

早期発見・早期治療でほぼ完治できます

大腸がんの進行度と5年生存率

● 5年生存率とは… がんが診断された場合、5年後に治療でどのくらい生命を救えているかを示す指標



この段階で発見し、治療すると治る可能性が高い!

がんの進行を示す分類(デュークス分類)

5年生存率

早期のがん	進行がん		
	B	C	D
A がんが大腸壁にとどまるもの	B がんが大腸壁を貫くがリンパ節転移のないもの	C リンパ節転移があるもの	D 膵臓、肝、肺などへの遠隔転移があるもの
95%	80%	70%	10%

参考：国立がん研究センターがん対策情報センター資料より

40歳になったら年に1回は大腸がん検診を受けましょう

● 検診内容

一次検査

問診・便潜血検査(便に混ざっている血液の検査)



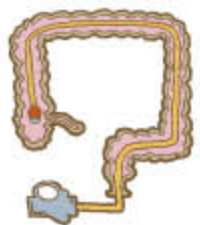
検診機関へ

一次検査で陽性と
言われたら
必ず精密検査を
受診!

精密検査

内視鏡で大腸の中をみる検査(大腸内視鏡検査)

※ 奈良県で一次検査が陽性で精密検査を受けた人は、たったの6割しかいません!
出典：平成20年度奈良県調査



一言アドバイス

大腸がん詳しい西尾功先生(奈良市開業医)にお話を伺いました。



大腸がんは早期発見が大切です。早期のがんは検診で発見されやすく、簡単な治療で治る可能性が高いです。検査の方法はいたって簡単なので、症状が出てからではなく、定期的に検診を受けましょう。他の検診と併せて受診されることをお勧めします。高齢社会において、自分の体は自分で守っていくことを心がけましょう。

体験談

ご主人を大腸がん亡くされ、ご自身も大腸がんを患われた奈良市在住のAさん(女性)にお話を伺いました。がんになると、本人も家族も大変辛い経験します。私の場合は、幸いにも検診で早期に見つけることができましたが、できれば病気とつきあうことなく生活をしたいものです。皆さまも、私や私の家族のように辛い思いをしないためにも、必ず検診を受診されることをお勧めします。

テーマ「大腸がんについて」

12月号で募集した川柳の中から優秀作品を紹介します。

- 「ストレスの溜まらぬ暮らし ちょう(超=腸)元気」
小川 恵五さん(大和郡山市)

奈良ならではの農産物ブランドを育てたい!

～リーディング品目・チャレンジ品目～

耕地面積の少ない奈良県(耕地面積全国44位)ですが、奈良産品を丁寧にブランド化し、小さくてもしっかりした農業経営ができることを目指しています。県産農産物にご注目ください!!

奈良の目玉産品を作ろう!

県は、リーディング品目・チャレンジ品目を選定し、意欲ある農家を支援しています。

リーディング品目

県農業を牽引する品目。将来にわたる競争力の維持とアップを図る!

柿

生産量の維持、新品種の導入のため、計画的な改植(植えかえ)に取り組んでいます。



生産量
全国2位

イチゴ

甘味と酸味にすぐれた新品種「古都華」を開発。「アスカルビー」とともにブランドに育てます。



生産量
全国14位

茶

全国品評会で農林水産大臣賞など多数受賞し、評価の高い大和茶。生産履歴の記帳とチェックを確実にし、安全安心なお茶をつくっています。



生産量
全国7位

大和野菜

かんじゆく大和まな、大和寒熟ほうれん草など22品目を認定。今後も、特徴ある野菜の発掘をすすめます。



大和まなの新品種「夏なら菜」「冬なら菜」

菊

超簡易ネットハウスで害虫を防ぎ、防除回数を減らし労力の軽減を図っています。



二輪菊の新品種「千都の舞」

生産量
小菊全国2位
二輪菊全国1位

大和畜産ブランド

4ブランド(大和牛、大和肉鶏、ヤマトポーク、大和なでしこ卵)の振興を図っています。



大和肉鶏

有機野菜

有機農業等に取り組む生産者組織30団体と協定を締結。取り組み農家をさらに増やしていきます。



ダリア

ウイルスフリー苗による優良種苗生産技術で、周年生産ができるようになりました。



緑化フェアでも好評を博した奈良のダリア

球根の生産量
全国1位

サクランボ

主産地(東北地方)より早期に出荷でき、糖度が高い県産サクランボの生産に取り組んでいます。



チャレンジ品目

これからの売り出し品目。将来の成長品目として育成!

生産量が少ない品目もありますが、県産農産物の応援をよろしくお願いします!



東京日本橋の「奈良まほろば館」をはじめ、首都圏でも大和野菜など奈良産品をPRしています!

地産地消!おいしい奈良産品を食べよう

地産地消に積極的な直売所やスーパーマーケット等と協働し、県産農産物の販売や利用促進に努めています。

協定直売所 「地の味 土の香」

意欲ある農産物直売所が県と協働協定を締結し、地産地消を推進!



「おいしい奈良産協力店」

県内スーパーマーケット等54店舗が参加。2月下旬には、県産農産物コーナーの充実や試食などキャンペーンを実施!

おいしい奈良産協力店 検索

☎ 県マーケティング課 ☎0742・27・5427 ☎0742・26・6211

☎ 県農業水産振興課 ☎0742・27・7443 ☎0742・22・9521



観光オフシーズンを解消します！

～通年型観光地を目指して～

春や秋の観光シーズン、多くの観光客で賑わう奈良。オフシーズンといわれる夏や冬に多くの観光客に来ていただくことは、本県の観光振興にとって重要です。

県では、オフシーズンの誘客のため、地域の観光関係団体などと連携して、1年を通じた奈良の魅力づくりとその情報発信を進めています。ここでは、冬の取り組みを中心に紹介します。



オフシーズン対策イベントの開催

☎ 県ならの魅力創造課
☎ 0742・27・1515

●しあわせ回廊 ～なら瑠璃絵～

奈良の静寂な冬の夜と「光と灯り」を活用したイベントです。2月8日～14日、奈良公園周辺を灯りで彩ります。

*P16参照



昨年のなら瑠璃絵



若草山での冬花火

●冬花火の打ち上げ

1月に開催の若草山焼きにあわせ、県内ではここだけでしか見られない、一尺玉30連発を含む花火を打ち上げました。



魅力ある旅行商品の提案

(一般財団法人 奈良県ビジターズビューロー)

●悠久の大和 冬のこころ旅

冬場の旅行商品企画「悠久の大和 冬のこころ旅」を作成し、旅行会社等へ提案。奈良への誘客に取り組んでいます。

●東大寺二月堂修二会

(お水取り)セミナーの企画

伝統行事の歴史・意義を学びつつ、行事を体感してもらうことで、持続的な観光振興につなげます。昨年は1,135人が参加しました。

●奈良マラソン2010の開催

市民参加型の公認フルマラソン「第1回奈良マラソン」などを開催。県内外から約17,000人のランナーが参加しました。



第1回奈良マラソンのようす

●全国高校ラグビー大会出場校の県内宿泊誘致

全国高校ラグビー大会(花園ラグビー場で開催)出場校の、県内での宿泊を誘致。今年度は17校が宿泊。歓迎ムードの醸成や練習場の確保に向けたサポート、宿泊記念ラグビーボール等の贈呈を行いました。



歓迎ポスター

新たな奈良の
魅力を創造



通年型観光地

スポーツイベントを
活用した宿泊推進

コンベンションの開催支援

●コンベンション*機能の強化

新公会堂およびシルクロード交流館の連携により、コンベンションに必要な多量の会議室、展示室、レストラン、ビジネスサポートといった機能を段階的に充実させています。

●コンベンションの誘致促進

各種開催支援制度を充実するとともに、特にオフシーズンの宿泊を伴うコンベンションの開催を誘致します。



新公会堂でのレセプション

*コンベンション：各種大会や会議、イベントなどの催し

観光振興は、雇用の促進や暮らしの向上、経済の発展につながります。

「光と灯り」のイベントによる賑わいの創出や、スポーツイベントを活用した宿泊誘致など、新たな奈良の魅力を創造して、通年型観光地を目指しています。

県民の皆さんの温かい「もてなしの心」が、奈良の魅力をいっそう後押しします。

Q 平成23年度以降の森林環境税は
どうなるんですか？

A 県民の方や有識者の意見をお聞きし
た上で、継続する方向で検討中です。

森林環境税は、県土の約8割を占める森林環境を守るため、平成18年度から導入されましたが、平成22年度末で適用期間が終了します。

「森林環境税を活用した取り組み」

- ① 放置された森林の整備
- ② 森林環境教育の推進
- ③ 里山林の整備 など

「取り組みの成果」

約4000万㎡(甲子園球場約1040個分)の森林を間伐し、表面土砂の流出が防止されたり、森林の保水力が向上したりするなど、一定の効果を上げています。



森林環境教育で子どもたちが間伐体験

【森林環境税の仕組み】

課税方式：県民税に一定額を上乗せ
納める額：
(個人) 年額500円
(法人) 均等割額の5%
(年額千円～4万円)

【今後】
放置された森林は未だ多く残っており、県民アンケートでも約8割の方が「森林環境税を継続し、森林整備を進める必要がある」と回答されています。そこで県は、有識者で構成される「奈良県法定外税懇話会」からの報告書もふまえて、森林環境税を継続する方向で検討しています。詳しくは左記へ。

税の仕組み(県税務課)

TEL 0742・27・83663

FAX 0742・26・3674

税の使い道(県林政課)

TEL 0742・27・7471

FAX 0742・24・5004

県政 Q&A

県民の方からいただいたご意見やご質問と、
県からお答えした内容を紹介します。

Q 平成23年度1300年祭が終わり
ましたが、マスコットキャラクター
の「せんとくん」は今後どうなる
んですか？

A 今年の1月1日付けで、奈良県のマ
スコットキャラクターに就任しま
した。今後もせんとくんの活躍に
ご期待ください。

平城遷都1300年祭公式マスコットキャラクターとして、県内外の各地に出向いては1300年祭を大いに盛り上げてくれたせんとくん。「1300年祭が終わっても続けてほしい」という声が多く、今年の1月1日付けで奈良県のマスコットキャラクターに就任しました。

「これからのせんとくんの活躍」

- 奈良を訪れる人を古都のさまざまの魅力に誘い、奈良の新しい歴史を築くお手伝い。
 - 日本国内外で、魅力溢れる奈良をPR。
 - 奈良県政全般の情報発信のお手伝い。
- 今後も奈良県をPRするため活躍するせんとくんへの応援をよろしく願います。

◎ 県観光振興課

TEL 0742・27・8482

FAX 0742・27・7744



さっそく配属先の観光振興課で働くせんとくん



1月4日に県庁で行われたせんとくんの辞令交付式



その他のご質問・ご相談については **県民相談室** まで

相談ならダイヤル 「どこに相談、問い合わせをしたらいいかわからない」といった場合はこちらにご連絡を!!

☎0742・27・1100

URL www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-21258.htm

〒630-8501 奈良市登大路町30

FAX 0742・22・8653

E-MAIL koho@office.pref.nara.lg.jp

ホームページ「県政の窓」からは県政へのご意見・ご提案を募集しています

URL www.pref.nara.jp/kensei/f_input.htm

県政の窓フォーム

検索

奈良県議会だより

編集・発行／奈良県議会 〒630-8501 奈良市登大路町30番地 ☎0742・27・8964
平成23年2月1日発行 奈良県議会だよりは年4回(6月、8月、12月、2月)の発行予定です。

2017
Vol.4



議会広報メニュー

テレビ
中継放映

インターネット
動画配信

代表・一般質問及び2月定例会知事提案理由説明を奈良テレビ放送で生中継により放映しています。

毎定例会の全日程及び常任・特別委員会、予算審査特別委員会、決算審査特別委員会の審議の様子について、中継及び録画配信しています。

奈良県議会

検索

奈良県議会ホームページ

http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1690.htm

11月定例会の概要

補正予算案など25議案を審議

第300回定例会県議会が、11月30日から12月14日までの15日間にわたって開かれ、知事提案の平成22年度一般会計補正予算案など23議案、また、議員提案の「奈良県議会基本条例」など2議案が審議されました。

開会日は、今定例会が地方自治法施行後の300回目の定例会となることから、東大寺大仏殿においての記念行事に引き続いて、大仏殿東廻廊で本会議を開催し、「奈良県議会基本条例」を議決いたしました。

また閉会中の10月12日から18日の4日間にわたり決算審査特別委員会で審議された「平成21年度奈良県水道用水供給事業費特別会計及び病院事業費特別会計の決算」並びに「平成21年度奈良県歳入歳出決算」等の認定につ

いて委員長報告が行われ、いずれも原案どおり認定及び受理されました。

また給与条例改正等の議案について、先行して審議が行われ原案どおり可決されました。

代表質問は、12月6日、7日に、一般質問は12月8日、9日のあわせて4日間にわたって行われ、14人の議員が財政問題、地域振興対策、広域連合問題、防災対策、観光振興対策、福祉・医療問題、環境問題、経済・雇用対策、農林業問題、道路・河川整備、教育問題、警察問題など県政全般について質問し、活発な議論が交わされました。

また、会期中には、常任委員会が開催され、付託された議案の審査が行われました。

最終日の12月14日には、継続審査となった請願2件を除き、いずれも原案どおり可決、同意、承認及び受理されました。

第300回定例会県議会が開会 議長式辞

本日ここに第300回奈良県議会が、本県設置後最初の議会を開催した由緒ある東大寺大仏殿廻廊で開かれるに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

本年は、平城(なら)の地に都が移り、「平城京」が誕生してから1300年という記念すべき年であり、この栄えある歴史の地において、地方自治法施行以来、通算第300回にあたる平成22年11月定例会が開催されることは、まことに意義深いものがあります。ここ東大寺廻廊は、明治21年1月に本県最初の議会が3日間にわたり開催された歴史ある所であり、不屈の精神と深い郷土愛をもって、現代の奈良県の礎を築かれた県議会誕生当時の先人の苦勞を偲ぶとき、まことに感慨深いものがあります。今ここに、すぎし百有余年を思い、将来を展望するとき、本県議会とゆかりの深いこの場所において、奈良県のさらなる発展のため、議会基本条例を提案し、140万県民の信託に応えるべく、心を新たにすること、ひとしおであります。

終わりにあたり、ご参集いただいた議員待遇者会先輩諸兄に感謝申し上げますとともに、由緒ある地で本会議を開くことに心あたったかいご理解をいただいた東大寺御当局に対し、厚くお礼を申し上げ、式辞といたします。



出口武男 議長



藤本昭広 副議長

代表質問



奈良県の医療について

萩田 義雄 議員(自由民主党改革)

問

新県立奈良病院について、仮に現地建替が実現したとしても、今まで利用されていた外来患者は、診療継続が可能なのか。また、新病院をこれまで同様、どんな患者も診る病院として充実するとともに、救命救急センターを断らない救急病院として再整備することが、県地域医療再生計画にかなうものと考えているのか。

答

北和地域の医療の充実のためには、新県立奈良病院をがんなどの治療を行う高度医療拠点病院とすることが必要と考えている。また、これまで現病院を利用されている方々への医療に支障が出ないように協議を進めて参りたい。



奈良県議会基本条例について

岩城 明 議員(民主党)

問

今議会で可決された奈良県議会基本条例について、二元代表制の一翼である知事としてどのように評価しているのか。

答

議会が有する議決権と、知事等有する執行権について、互いに役割を尊重しつつ、県民の福祉及び県勢の発展に努めることは県政運営の基本。本条例の一番の特色である「政策検討会議」において、議員間の闊達な議論により県政課題の論点が明らかにされ、政策提言されることを期待している。また、議会との県政情報の共有化は大変重要と認識しており、今後もPDCAの各段階での説明に努め、県議会等の場で議論を深めるなどにより、県政の進展に努めて参りたい。



県立医大教育部門の移転について

新谷 統一 議員(自由民主党)

問

本年中に移転場所の考え方を示すとされていたが、複数の候補地の中で学研高山第2工区への可能性が消えた今、どのように考えておられるのか。

答

移転を行う場合、地元地域のご理解とご協力が前提になるが、一定の面積が確保でき、附属病院からも歩いて移動できることから、橿原市内の農業総合センターの敷地を活用することが有力だと判断した。今後、医科大学の敷地として、どの程度の広さが必要か、また農業総合センターの機能をどう確保するかなど、十分に検討する必要がある。



平城遷都1300年祭後の観光振興について

岩田 国夫 議員(自由民主党「未来」)

問

記紀・万葉を題材とした取り組みは、ゆかりの地が多数存在する本県にふさわしいものであるが、今後どのような方針で取り組まれるのか。

答

平成23年度は、一般の方々に古代史を楽しんで頂くためのシンポジウム・フォーラムの開催と共に、関連情報の収集整理を進め、本県の歴史的な強みを存分に引き出すための下地を醸成したい。また24年度からの事業展開に向け諸準備にも着手。古事記完成1300年目を山場の年とするだけでなく、日本書紀完成1300年目の2020年をも視野に入れ、日本人の心の原風景や文化の始まりについて考える取り組みのスタートの年と位置づけて事業展開したい。



がん対策・がん予防について

除 真夕美 議員(公明党)

問

特に20代、30代で増えている子宮頸がんゼロを目指すには、検診と予防ワクチンの併用が大事である。21年度から始まった子宮頸がん検診無料クーポン券配布後の20代、30代の県内の受診率について伺いたい。

答

無料クーポン券の配布による受診状況は、21.1%で、20歳と25歳の受診率は13%、30歳と35歳は25.3%。クーポン事業開始前の平成20年度と比較すると、20歳代で約8倍、30歳代で約6倍増となっており、大きな成果があったと認識している。しかし20歳代の受診率はまだ低い状況にあり、受診率向上に向け普及啓発に努めて参りたい。



福祉医療制度について

今井 光子 議員(日本共産党)

問

高齢者の医療費負担を軽減する県独自の福祉医療制度が必要と考えるがどうか。償還払いとなっている窓口負担をなくすべきと考えるがどうか。母子医療をひとり親医療に改め、父子家庭も支援できるよう改善すべきと考えるがどうか。

答

高齢者医療制度のあり方については国で検討中であり、その枠組みに沿って対応したい。医療費の「窓口払いの原則」は法に規定されており、これに反する場合には国庫負担金が減額されることや、現行の方式が定着しているので継続したい。また、父子家庭の平均年収が低下しており、外部の有識者等による委員会で、医療費助成を含め、父子家庭への支援を充実させる方向で議論していただき、対応していきたい。



一般質問



学研高山第2工区について

粒谷 友示 議員(自由民主党改革)

問 今回の学研高山第2工区の計画中止表明について、なぜ知事がこのような結論を出されたのか理由を改めて伺いたい。

答 県は、大学を中心としたまちづくりを提案したが、生駒市が負担を極力回避してきた姿勢や、折に触れてハードルを上げてきた経緯、将来の負担を排除しようとする姿勢等を総合的に勘案すると、生駒市の積極的かつ主体的な姿勢が感じられず、これ以上進めることは困難と判断した。



大和高田市における一市一まちづくりについて

丸野 智彦 議員(自由民主党改革)

問 県と市が協力して進める大和高田市の一市一まちづくりについて、その構想の実現に向けた進捗状況と今後の取り組みを伺いたい。

答 鉄道駅や商店街などの地域資産が集積する中心市街地で賑わいのあるまちづくりを行うため、県・市・地元代表でまちづくり協議会を立ち上げた。循環バスなどまちあるきを促進する環境整備や官民のイベント連携などを協議し、取り組みにつなげて参りたい。



農林業の振興について

田中 惟允 議員(自由民主党)

問 これからの農業政策について、何を推し進めることが大切と考えているのか、また、県東部地域の農業振興策をどのように推進するのか伺いたい。

答 県農産物の高付加価値化、高品質化によるブランド化や販路開拓の施策を展開し、東部地域での大和野菜の生産拡大や切り花ダリアの周年栽培の確立への取り組みなどを支援して参りたい。



ホスピスの充実について

小林 茂樹 議員(自由民主党)

問 ホスピス・緩和ケア病床の充実についての現状と課題について伺いたい。

答 本県の状況は国保中央病院に20床、平成24年度末に市立奈良病院に10床新設予定。課題は、医療従事者の十分な確保と施設の充実が必要なことから、施設の新築時でないとして設置が困難なこと、がん患者の終末期に関するニーズが把握できていないことである。



県道椿井王寺線の拡幅と椿井橋の架け替えについて

宮本 次郎 議員(日本共産党)

問 椿井橋の架替工事や、椿井交差点から平等寺交差点間の渋滞解消の取り組みについて、今後の見通しを伺いたい。

答 現在の進捗は、難航していた用地買収の合意が得られたところ。今後は詳細設計を進め、交差点改良及び椿井橋の架替工事に着手し、出来る限り早期に渋滞解消が図れるよう重点的に取り組んで参りたい。



医大教育部門の移転について

森山 賀文 議員(民主党)

問 移転先として農業総合センターが有力であると表明され実現すれば、新築もあわせてまちづくりにもつながると期待するが、どう取り組まれるのか、また、課題をどう捉えているのか。

答 移転をスムーズに行うためには、移転する教育施設の範囲、学生や教職員の移動などの課題が考えられる。まちづくり構想の実現には、地元市や住民の理解と協力が不可欠であり、今後、橿原市との協議組織を立ち上げたい。



「関西広域連合」について

梶川 虔二 議員(新創NARA)

問 「関西広域連合」に加わらないことに関する県民の心配に対し、どのように考えているのか。すでに、9月議会でもふれられているが、重ねて不参加の理由や参加しなくても大丈夫ということを伺いたい。

答 広域連合には、屋上屋を架すことによる意思決定の煩雑化や経費の増加等の組織面の課題、連合でされる業務は広域連携で実施可能という業務面での課題、行政はより住民に近い組織でという住民自治からみた課題があり、設立当初からの参加を見合わせた。不参加でも、これまでどおり他府県との広域連携や、広域連合を通じた連携等の手法により、積極的に業務に取り組んでいく。またホームページ等様々な機会を通じ県の考え方を説明していきたい。



住宅リフォーム助成制度について

中野 明美 議員(日本共産党)

問 経済対策として、現在実施している「住宅エコポイントならプラス」を拡充した助成制度をつくるべきと考えるがどうか。

答 国の住宅エコポイント制度が、来年12月まで延長されることから、今年度の「住宅エコポイントならプラス」の実績や効果を踏まえ、リフォーム助成の充実を検討して参りたい。

議案等の議決結果

項目	件数	件名	議決結果	議決数値
知事提出の予算案件	2件	平成22年度奈良県一般会計補正予算(第2号)等	原案可決	賛成多数
	2件	平成22年度奈良県流域下水道事業費特別会計補正予算(第1号)等	原案可決	全会一致
知事提出の条例案件	2件	一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例等	原案可決	賛成多数
	2件	奈良県条例の一部を改正する条例等	原案可決	全会一致
知事提出のその他案件	2件	平成21年度奈良県水道用水利給排水事業費特別会計決算の認定について等	原案議定	全会一致
	1件	平成21年度奈良県繰上歳入決算の認定について	原案議定	賛成多数
	3件	流域下水道維持管理費等市町村負担金の徴収の変更について等	原案可決	全会一致
	3件	奈良県安全で安心して暮らせるまちづくりの推進計画の策定について等	原案可決	賛成多数
	3件	教育委員会の委員の任命について等	原案可決	全会一致
	1件	地方自治法第179条第1項の規定による専決処分の報告について	原案承認	全会一致
	2件	地方自治法第180条第1項の規定による専決処分の報告について等	報告受理	全会一致
議員提出の案件	2件	奈良県議会基本条例等	原案可決	全会一致

- B型肝炎訴訟の早期全面解決を求める意見書
- 地方財政制度の抜本的な改革を求める意見書
- 子ども手当財源の地方負担に反対する意見書
- 外国資本等による土地売買等に関する法整備を求める意見書
- 切れ目のない中小企業支援及び金融支援策を求める意見書
- 議会の機能強化及び地方議会議員の法的地位付けの明確化等を求める意見書

可決された意見書

この定例会では、意見書6件を可決しました。意見書は、内閣総理大臣のほか関係大臣などに提出しました。

国への意見書



各常任委員会及び議
会運営委員会が他県の
実情を聴取し、委員会
活動に生かすため、県
外調査を次のとおり実
施しました。

総務警察委員会

平成22年11月10日～12日

〔調査先及び調査内容〕

◆神奈川県総合防災センター
大規模広域災害発生時における救急出動や救援物資の集積・搬出など、災害応急活動の拠点施設としての機能を調査するとともに、広域防災訓練の実施状況、自主防災組織等について、意見交換を行った。

◆鎌倉市

第2期観光基本計画に基づく、外国人観光客の誘客対策（多言語観光案内標識の設置、外国語パンフレットの充実等）を調査するとともに、ホスピタリティ運動やリピーター対策、パーク&ライド等について、意見交換を行った。

◆横浜国立大学

公立大学法人化後の経営状況、地域貢献活動を調査するとともに、地元学生の入学状況や卒業後の就職状況について意見交換を行った。

※他の調査先
神奈川県立近代美術館、相模原市役所

厚生委員会

平成22年10月25日～27日

〔調査先及び調査内容〕

◆津養ヘルツ協同組合（青森県）
間伐材や製材時の端材を利用した小粒の固形燃料で環境に優しい木質ペレット燃料の製造・販売等について調査。併せて、ペレット利用の暖房装置等の普及状況、灯油との発熱量ベースのコスト比較等について意見交換を行った。

◆青森県子ども自立センターみらい（青森県）

問題を抱えた入所児童の自立を支援するための生活指導のやりかたを、学校教育・職業訓練や施設の概要等について調査するとともに、寮の運営形態、入所理由、児童の家庭状況、在学期間等について意見交換を行った。

※他の調査先
六ヶ所村風力開発（株）、二又風力開発（株）管理事務所、新青森県総合運動公園

経済労働委員会

平成22年11月8日～10日

〔調査先及び調査内容〕

◆森田田中（大分県）
製材利用はもとより、低質材のチップ用材、製紙用やボード用の原料など山林資源をフル活用した林業の活性化、家屋解体材等建築資材を活用した資源回収循環システム等について調査するとともに、木材価格が低迷する林業界にあって、設備投資や長期的戦略、行政への要望等について意見交換を行った。

◆佐賀県農業技術センター、大分県大山農協「木の花ガーデン」

緊急雇用対策についての取り組みと、二十歳代三十歳代等各年代別就職支援について調査。特に若者を対象とした支援について、支援センターにおける相談状況を視察するとともに、子育て女性や新規高卒者に対する就職支援等について意見交換を行った。

※他の調査先
佐賀県農業技術センター、大分県大山農協「木の花ガーデン」

建設委員会

平成22年11月9日～11日

〔調査先及び調査内容〕

◆宮城県土木部道路課
仙台都市圏高速環状ネットワークの完成に伴う交通の分散化、さらに一般道路の交通混雑の緩和と沿道環境の改善による、産業・物流体系への効果等について調査と意見交換を行った。二つ目には、自治体職員が簡易に橋梁などの老朽化等を調べることができる「公共施設点検キット」について開発経緯や実用効果についての調査と意見交換を行った。

◆岩手県南広域振興局土木部一関土木センター

平成20年岩手・宮城内陸地震により被害を受けた、ライフラインの復旧事業の実態調査。また、落橋した「まつるべ大橋」を震災遺構として保存するに至った経緯等について聴取するとともに現地調査を実施した。

※他の調査先
岩手河川国道事務所、仙台市松森工場

文教委員会

平成22年10月27日～29日

〔調査先及び調査内容〕

◆文部科学省「目指せスペシャリスト（スーパー専門学校）」指定校として取り組まれているアグリビジネス（農業関連産業）分野における人材育成プログラムの開発について調査。生活科をはじめ各学科の美習を視察するとともに、人材育成のための教育課程や卒業後の進路、大学・研究機関と

11月定例会質問一覧

（質問者順）

◆代表質問◆

新谷 誠一 議員（自由民主党）

●知事選への二期目出馬にあたっての意気込み
●ポスト1300年祭の観光振興
●奈良の医療体制の整備
●将来に向けた奈良県の道路・交通体系の構築
●農業振興
●森林環境税
●教育問題

岩城 明 議員（民主党）

●ポスト1300年祭
●県立奈良病院の建て替え
●奈良県交通基本戦略
●奈良県議会基本条例
●萩田 義雄 議員（自由民主党改革）
●県税
●奈良公園周辺の整備
●戸別所得補償制度
●今井 光子 議員（日本共産党）
●知事の政治姿勢
●平和問題
●水と食と農、

の連携について意見交換を行った。

◆岡山県総合教育センター

教職員向け研修講座や学校支援、学校教育に関する調査研究、教育情報の収集・提供等の取り組みについて調査。同センターの施設設備や研修講座の様子を視察するとともに、センターの運営、特別支援教育に対するサポート、教員への支援体制について意見交換を行った。

※他の調査先
岡山市立香和中学校、岡山県矢野町教育委員会

議会運営委員会

平成22年11月14日・15日

〔調査先及び調査内容〕

◆山口県議会事務局、福岡県議会事務局
議会の活性化（政策立案の強化等）や議会改革に向けての取組、各委員会及び会議の設備状況等を聴取。議会運営に関する現状の説明を受けた後、次のような議会運営に関する諸課題について意見交換を行った。
●県民への議会活動に関する広報
●知事への政策提言
●常任・特別委員会の見直し
●議員の予備及び決算審査のあり方
●議員定数の見直し

常任委員会の県外調査につきましては、奈良県議会ホームページに掲載しております。



TPP ●憲法25条がくらしにいきる県政 ●福祉医療制度 ●中小企業高度化資金 ●不毛田川の治水対策

◆ 藤原 夕美 議員（公明党）

●ポスト1300年構想
●がん対策
●がん予防
●発達障がい児・者の支援
●児童虐待防止対策
●うつ病対策
●歩道の整備

◆ 岩田 国夫 議員（自由民主党改革）

●平城遷都1300年祭後の観光振興
●企業誘致
●道路整備予算の確保
●奈良県交通基本戦略
●浸水被害対策
●農業振興
●県警察の犯罪抑止対策

◆ 梶川 慶一 議員（新創NARA）

●関西広域連合
●無縁社会
●県道橋井王寺線の安全対策等
●国勢調査
●雇用問題
●学校の空調施設の整備
●奈良市中町駐車場の有効活用

◆ 一般質問 ◆

小林 茂樹 議員（自由民主党）

●ホスピスの充実
●障害者の行き場と生きがいづくり
●観光振興とまちづくりの多彩な担い手
●高病原性鳥インフルエンザ対策

◆ 粒谷 友示 議員（自由民主党改革）

●学研高山第2工区
●特別養護老人ホームの整備
●児童虐待対策
●生駒停車場宛ノ木線の整備
●道徳教育

◆ 宮本 次郎 議員（日本共産党）

●暮らしと雇用を守るための取り組み
●子育て世代への支援と保育行政
●学校の統廃合
●特別支援教育の今後
●県道橋井王寺線の拡幅と橋桁の架け替え

◆ 丸野 智彦 議員（自由民主党改革）

●健康づくり
●県産農産物を活かした「食」の魅力づくり
●大和高田市における一市一まちづくり
●大和高田市における中和幹線の整備
●効果と危険箇所の解消
●大和高田市域の高田川の浸水対策

◆ 中野 明美 議員（日本共産党）

●住宅リフォーム助成制度
●介護保険
●貧困ビジネス
●救急医療体制

◆ 森山 賢文 議員（民主党）

●医大教育部門の移転
●精華学院の運営
●宿泊力の強化
●人口減少下にある奈良県の定住化促進策
●焼却炉運用の適正化
●子宮頸がん予防ワクチン接種と性教育

奈良印良品

～キラリと光る 人・もの・知恵～

VOL.14

ならで活躍する人、ならから始まるもの、優れた技術や知恵を紹介します。

◀ 後ろの編み立て機で数々のニット製品が作られる。



奈良からのチャレンジ!!

技術を生かして挑戦を続けるニットメーカー

一流の技術で、靴下やスポーツウェアを製造する足高メリヤス株式会社。技術開発や新たな挑戦について聞きました。

靴下をはじめ、インナーやスポーツウェアなど、さまざまなニット製品を生産されていますね

製品の9割は、大手アパレルやスポーツメーカーから注文を受けて生産し、相手先企業の商標（ブランド）をつけて販売するOEM生産です。相手先企業と相談し何度も試作を出すことで、求められる機能や風合いをもつ製品を作っています。

新連携支援事業*では、伸びない部分をもつニット製法を開発されました

融点の異なる2種類のプラスチック製糸を使い、編んだ後で加熱すると、融点の低い糸だけが溶け固まり、その部分は伸びません。原理は単純ですが、糸の組み方や熱のかけ方が難しかったんですよ。固まった糸が肌に触れないよう、内側に編む工夫をしています。

*新連携支援事業…中小企業が連携して強みを持ち寄り、新たに行う事業活動を支援するもの

この技術はどのように活用されるのですか

伸びない部分でサポートし、膝などを痛めにくいスポーツウェアを作る時に

用います。1枚の生地として編むので、生地を貼り合わせたり縫い合わせたりする必要がなく、デコボコができません。

技術力で最先端を走る一方で、30年続けている「あったか製品」も好評ですね

技術革新は大変重要ですが、派手なもの早くあきらめる傾向もあります。



地味でもシンプルで、あたたかさ追求した、防寒タイツやインナーなどの定番商品は、何度も使ってくださいるリピーターが多いんですよ。

今後、自社ブランドに力を入れていけるそうですね

今はOEM生産がほとんどですが、足の高い製品として満足いただけるものを作りたい、と一念発起。

新連携支援事業では「良い製品を作っても、お客さん（消費者）に魅力が伝わらなければダメだ」と学びました。その反省も生かして商品企画室を立ち

上げ、今年中には新しい自社ブランド製品を販売したいと思っています。取引先などから「本当に売れるんですか」などと言われると、正直なところ「恐い」という気持ちもあります。しかし、恐怖や「なにくそ」という気持ちをバネに挑戦したいですね。

足高メリヤス株式会社

〒葛城市 中戸 389
TEL 0745-69-2451
FAX 0745-69-2455
www.ashitaka.jp/

昭和25年、靴下工場として創業。60年代半ばから防寒タイツの生産を開始。平成21年、経済産業省の新連携支援事業計画の認定を受ける。

奈良県では、明治時代に農業の副業として靴下生産が始まり、今では全国シェアの約半数を占める靴下産地に。皆さんが使っている「Made in Japan」の靴下も、奈良県産かもしれません。

◀ 「良い製品を作るだけでなく、お客さんにその良さを伝えていくことが課題」と語る足高宏和代表取締役社長。



ひろたか 総務部 玉中博貴さん



中国・韓国
とのゆかり
探訪

第7回

1300年前に
海を渡ってきた
文化は奈良から
日本各地へと
広まった

法隆寺―世界最古の木造建造物にも中国・韓国とのゆかりが

法隆寺は聖徳太子ゆかりの寺院で、境内には飛鳥時代をはじめ各時代の建造物が軒を連ねています。西院の金堂、五重塔、回廊、中門は優れた意匠を持つ世界最古の木造建造物で、日本で最初の世界遺産に登録されました。日本には8世紀以前の木造建造物が28棟現存しますが、このうち10棟が法隆寺に所在し、寺院の七堂伽藍すべてが国宝に指定されているのは法隆寺だけです。

西院伽藍の雲形肘木、人字型割束、正崩しの勾欄と呼ばれる建築技法は、7世紀以前の中国のものが朝鮮半島を経由して奈良に伝えられたものです。

また、数々の仏像にも中国・韓国とのゆかりが見られます。例えば、金堂の須弥壇中央に安置される釈迦三尊像は、仏教が百済から日本に伝来して初めて造られた仏像の一つで、朝鮮半島からの渡来人の子孫・鞍作止利により造られました。その彫刻様式は止利様式と呼ばれ、中国北魏の仏像様式の影響を強く受けています。「平面的で浮彫的な表現で奥行きがない正面観賞の重視」「分厚い表現の衣文や左右対称の像様」「楕円形の面長の顔で杏仁形の目を持ち、笑みを浮かべる口元と表情」などの特徴があります。この様式は朝鮮半島を経て日本に伝来したと考えられています。これらの点に注目して、法隆寺を拝観してみてもいいかがでしょうか。



【法隆寺】JR法隆寺駅から、奈良交通バス「法隆寺門前」行き、法隆寺門前下車すぐ。



七堂伽藍すべてが国宝に指定されている法隆寺の境内

◎ 県国際観光課
☎ 0742・27・8553
FAX 0742・23・0620

統計から
知る奈良
第6回

県民の収入・貯蓄の
状況について
「奈良県民のくらしに
関する調査」の結果から

県内の1世帯当たりの年間収入額は、平均で523万円となっています。

また、県内の1世帯当たりの貯蓄額は、平均で911万円となっています。

他の調査を見ると、総務省の平成21年「家計調査報告」では、勤労者世帯（二人以上の世帯）の年間収入額は、奈

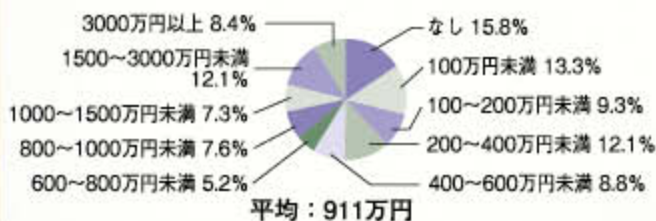
良県は全国11位（都道府県庁所在都市の比較）となっています。

同省の平成21年「全国消費実態調査報告」では、1世帯（二人以上の世帯）当たりの貯蓄現在高は、奈良県は全国2位となっています。

厳しい経済情勢ではありませんが、全国の中でみると、奈良県は収入・貯蓄とも上位にあります。

※貯蓄現在高：金融機関への預貯金、保険の掛金、金融機関外への貯蓄の合計

〈貯蓄の金額階級別の構成比〉



〈年間収入の金額階級別の構成比〉



◎ 県統計課 ☎ 0742・27・8439 FAX 0742・27・0615

県の文化施設催し案内 カルチャーガイド

休館日が祝日の場合、その翌日休館。民俗博物館・橿原考古学研究所附属博物館・美術館・万葉文化館・吉城園は、外国人観光客の方は入館無料(特別展除く)、入館は閉館30分前までに。

マークの見方 休館日 開館時間 住所 ホームページ Eメール
申し込み 問い合わせ 託児ルームあり(必ず事前に予約して下さい、1人500円)

民俗博物館

休月曜日 開9:00~17:00 ☎0743-53-3171 0743-53-3173
〒大和郡山市矢田町545 www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1508.htm

- ▶ 季節展 ひなまつり
- 季節展列品解説 2/27(日) 13:30~



2/26(土)
~4/3(日)
一般 200円
大・高 150円
中・小 70円

橿原考古学研究所附属博物館

休月曜日・2/1・2 開9:00~17:00 ☎0744-24-1185
0744-24-1355 〒橿原市畝傍町50-2 www.kashikoken.jp/museum/

- ▶ 特別陳列「埴輪のはじまり -大和の特殊器台とその背景-」

- 講演会 2/27(日) 13:00~ 研究所講堂
青木勘時(天理市教育委員会)・安原真之(当博物館学芸員)
- 古代のガラス玉作り 2/26(土) 11:00~ 橿原市千塚資料館等
要申込。詳しくは上記博物館まで。 橿原市井天塚古墳の特殊器台



2/5(土)
~3/21(祝)
一般 400円
大・高 300円
中・小 200円

県立美術館

休月曜日 開9:00~17:00 ☎0742-23-3968 テレホンサービス☎0742-23-1700
0742-22-7032 〒奈良市登大路町10-6 www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-11842.htm

- ▶ 館藏品展 小袖 ~近世服飾の華~

日本の伝統衣装「きもの」。その原形である「小袖」の魅力を館所蔵の吉川観方コレクションから紹介する。
※作品保護のため一部展示替えを実施。



開催中
~3/21(祝)
一般 400円
大・高 250円
中・小 150円

写真は左から「几帳に桐文様帷子」「桜枝文様帯」(~2/20展示)「銀杏冊子敷し文様帷子」(全期展示)

万葉文化館

休水曜日 開10:00~17:30 ☎0744-54-1850
0744-54-1852 〒634-0103 明日香村飛鳥10 www.manyo.jp/

- ▶ 井上稔展 奈良に魅せられて
奈良の地を愛し、奈良の風景を描き続けている井上稔の作品をご覧ください。



開催中
~3/6(日)
一般 600円
大・高 500円
中・小 300円

- ▶ 美術講演会
「奈良に魅せられて」講師：日本画家 井上稔さん

3/6(日)
観覧券が必要。
当日受付。

- ▶ 万葉古代学研究所講座 各日14:00~。無料。先着70人。

- 第38回 2/12(土) 「万葉集」の社交歌 -中国少数民族の歌文化から考える- 曹 咏梅(万葉古代学研究所主任研究員)
- 第39回 2/26(土) 「遣唐使と万葉集」上野 誠(万葉古代学研究所副所長/奈良大学教授)
- 第40回 3/12(土) 「黄葉」とはなにか -万葉歌と墨書土器- 井上さやか(万葉古代学研究所主任研究員)
- 第41回 3/26(土) 「埴安池考」竹本 晃(万葉古代学研究所主任研究員)

往復ハガキに「講座参加」の旨と、希望日・郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記して上記万葉文化館へ。

図書館情報館

休月曜日・2/25 開9:00~20:00 ☎0742-34-2111
0742-34-2777 〒630-8135 奈良市大安寺西1-1000 www.library.pref.nara.jp/

- ▶ 図書館寄席Ⅱ花鹿乃芸亭 第5回 申込み受付中

奈良市出身 桂文鹿さんプロデュースの図書館寄席。

出演：桂文鹿、笑福亭風喬、桂坊枝

館ホームページ申込みフォームか往復ハガキ、FAX、Eメール [koen@library.pref.nara.jp] で住所・氏名・電話番号を上記図書館情報館へ。来館、電話での申込みも可。1通2人まで(2人希望の場合はその旨明記)。先着200人。

3/12(土)
13:30開演



1人 1,000円
*1階交流ホール

- ▶ 世界のブックデザイン2009-10

「世界で最も美しい本」コンクール入選図書とともに、コンクール上位入賞常連の日、独、蘭、仏、スイスに中国、オーストラリアを加えた7か国の優れたデザインの書籍を紹介。手に取ってご覧ください。



2/8(火)
~3/6(日)

無料
*3階ブリッジ

- ▶ ドイツ・ユネスコ世界遺産写真展

日独交流150周年記念写真展。ドイツの31の世界遺産を紹介。共催：ドイツ観光局

2/15(火)
~3/6(日)

無料
*2階メインエントランスホール

県民サロンコンサート(県庁舎東棟県民ホール)

県文化課 ☎0742-27-8478
0742-22-7215

- ▶ 「ラブソング」 出演：レガート(大正琴)

2/18(金)
12:10~12:45 無料

相談ならダイヤル (県民相談室)

「どこに相談、問い合わせをしたらいいかわからない」
といった場合はこちらにご連絡を!!
☎0742・27・1100
FAX 0742・22・8653 Mail koho@office.pref.nara.lg.jp



奈良県の人口 (平成22年12月1日現在)

男 660,809人 女 735,187人
計 1,395,996人 (対前月-365人)
世帯数 567,428世帯 (対前月+359世帯)

奈良市 「入江泰吉やまといろ」展

入江泰吉が古色で表現した奈良大和路から、「やまといろ」を探ります。
 観覧料：一般500円。

時 開催中(3月27日(日)) 9時30分～17時(入館は16時30分まで)。

*月曜日、3/22は休館(3/21は開館)
 所 入江泰吉記念奈良市写真美術館(奈良市高畑町)

☎ 0742・22・9811
 ☎ 0742・22・9722
 URL www1.kcn.ne.jp/naracmp/

大和郡山 第8回 大和郡山 盆梅展

大和郡山の早春の風物詩となった「盆梅展」を今年も開催。市内の造園業者が丹精込めた「盆梅」100鉢を、「お城の櫓」の儼かな雰囲気の中で堪能していただけます。入場料450円、小学生以下無料。入場券は、柳沢文庫の割引券となります。
 *初日のみ、65歳以上の人は入場無料。
 時 2月5日(土)～3月11日(金)



9時30分～16時30分(土・日・祝は17時まで)
 所 郡山城跡 追手門・追手向櫓・多間櫓(大和郡山市城内町)

問 盆梅展実行委員会
 ☎ 0743・54・3050
 大和郡山市地域振興課

☎ 0743・53・1151(内線563)
 ☎ 0743・55・4911

五條市 五條市オリジナル ナンバープレート の デザイン募集

自然と歴史に包まれた五條市を全国にPRし、地域の活性化や観光振興に役立てるため、125cc以下のバイクに「オリジナルナンバープレート」を導入します。採用作品は、応募作品の中から一般投票により選考。皆さんもぜひ応募してください。
 採用作品には最優秀賞(3万円ほか、優秀賞2万円、入選1万円(各1点)を贈呈(受賞者が高校生以下の場合賞金相当の図書カード)。
 申 応募様式など、詳しくはホームページで。2/28締切。
 問 五條市税務課
 ☎ 0747・22・4001
 (内線2506、2608)

☎ 0747・250・0929
 URL www.city.gojo.lg.jp/

葛城市 葛城市歴史博物館 冬季企画展 「ふるさとのおもちゃ(仮)」

各地のいろいろな郷土玩具を集めて展示し、先人たちの祈りや思いを振り返り

ます。入館料：大人200円、高校・大学生100円、小・中学生50円。

時 開催中(3月13日(日)) 9時～17時(入館は16時30分まで)

*火曜日、第2・4水曜日は休館。

所 葛城市歴史博物館(葛城市忍海)

☎ 0745・64・1414
 ☎ 0745・62・1661
 URL www.city.katsuragi.nara.jp/



いぬぼりこ (和歌山県立紀伊風土記の丘所蔵)

斑鳩町 太子の日フォーラム 「法隆寺造営の意味」

聖徳太子の「和の精神」を現代の視点から問い直し、未来に伝えていくため、奈良文化財研究所 田辺征夫 所長による講演会を開催。
 入場無料(資料代100円必要)。
 時 2月22日(火) 13時30分～15時
 所 斑鳩町中央公民館(斑鳩町龍田南)

申 電話かFAX、Eメールで、住所・氏名・電話番号を左記へ。2/18締切。
 問 斑鳩町企画財政課
 ☎ 0745・74・1001(代)
 ☎ 0745・74・1011
 URL www.town.ikaruga.nara.jp/

☎ 0745・74・1011
 URL www.town.ikaruga.nara.jp/

川西町 沼澤修一カルテット+1 Valentine's Day Concert

八モンドオルガン奏者沼澤修一が最強

のカルテット+1とともにおなじみのラブソングで会場の皆さんの心を暖めます。パレンティンコンサートに、ぜひお越しください。

前売1500円(前田2000円)、前売ペアチケット2000円。
 時 2月13日(日) 14時開演(13時30分開場)

所 川西文化会館(川西町結崎)

☎ 0745・44・2214
 ☎ 0745・43・3245
 URL www.town.nara-kawanishi.lg.jp/



明日香村 明日香村でいちご狩り!

摘みたてのフレッシュなあすかルビーをぜひ味わってください! お持ち帰りもできます!! 完全予約制。入園料：大人1400円(5/5まで)、大人1000円(5/6から)。
 時 開催中(5月29日(日)) 10時～16時
 *開園日 2/13まで：土・日・祝
 2/16～5/29：水・土・日・祝

所 明日香村内13か所
 申 必ずお申し込み予約受付係
 ☎ 0744・54・1115
 ☎ 0744・54・5118



情報ファイル

マークの見方 申し込みの問い合わせ 日時場所 ホームページEメール

子どもも楽しめるイベント 電子申請 www.egov-nara.jp/e-kotonara/

※印のある問い合わせ先・所在地のないものは奈良県庁(〒630-8501奈良市登大路町30番地)です。

FAX番号の記載がない場合は、県広報広聴課 ☎0742・22・6904で取り次ぎます。

試験案内

奈良県看護師・助産師採用試験

試験日 3月16日(水)
試験場所 県庁内会議室(奈良市)
試験科目 論文・面接
資格 昭和36年4月2日以降生まれの免許
所有者または免許取得見込の人
受験申込書は左記または県庁県民ホールなどで配布。ホームページでも入手可。
①郵送か持参で必要書類を2/25〜3/8(必着)に左記へ。窓口受付は平日9時〜17時。電子申請でも応募可(3/3締切)。
②同県医療管理課 ☎0742・27・86647
③www.pref.nara.jp/od.aspx_menuid-11576.htm



募集

「奈良県芸術舞台」出演者

秋頃に開催予定の奈良県芸術舞台の出演者を募集。県内を中心に活動する音楽・芸能・舞踊等のグループ。開催日・場所は未定。使用楽器等は持ち込み。基本的な拡声装置等はある。応募多数の場合選考。無報酬。



昨年の芸術舞台の様子

①持参か郵送で所定の応募用紙にデモテープ等を添えて左記へ。2/28締切。
②県文化課 ☎0742・27・8478

権原考古学研究所附属博物館 展示解説ボランティア

来年度のミュージアム・トーク(常設展示の解説ボランティア)を募集。20人程度。活動期間は4月から1年間、月2〜3日。交通費(上限あり)・図録を支給。県内在住の満20歳以上(4月1日現在)で、3日間の事前研修(3月上旬)を受講できる人。応募多数の場合抽選。

①郵送か持参、FAXで所定の申込用紙(左記で配布)を左記へ。2/19必着。
②権原考古学研究所附属博物館 〒634-0065 権原市畝傍町50-2
☎0744・24・1185(月曜休館)
☎0744・24・1355
③www.kashikoken.jp/museum/

県立美術館ボランティア解説員

室町時代から現代に至る絵画・彫刻など3800件超を所蔵する県立美術館で、作

品解説をしませんか。県内在住または在勤で、美術を愛好する18歳以上の人(4月1日現在。高校生を除く)。60人。任期は4月1日〜平成25年3月31日。活動日は館蔵品展期間中の美術館が指定する1〜3日(原則9時〜17時)。研修参加は必須。報酬、交通費等の支給はなし(県立美術館の展覧会入場は無料になります)。応募多数の場合抽選。

①持参か郵送で申込書・作文「ボランティアとしての抱負」(原稿用紙400字詰2枚)を2/1〜28(消印有効)に左記へ。申込書は左記で配布。郵送での請求は、返信用封筒(80円切手貼付)を同封し左記まで。
②県立美術館 〒630-8213 奈良市登大路町10-6
☎0742・23・3968(月曜休館)

吉野県営住宅の入居者

吉野団地3DK4戸(予定)
受付期間 3/1〜11(郵送必着)
申込案内は3/1から配布。
③吉野町農林建設課 ☎0746・32・3081

遊休農地の活用は担い手バンクへ！ 平成23年登録受付中

農地の管理に困りの人(出し手農家)、農地を借りて経営規模の拡大を希望する人(受け手農家)は、「担い手バンク」にご登録を！登録者には、条件に合う情報を提供。受け手登録者は左記受付窓口で農地情報の閲覧ができます。

対象 受け手農家は、県内在住の農業者・農業者の組織・認定就農者など。出し手農家は、県内に農地を所有する人。
④申込書を、受付窓口(市町村農業担当課、JAならけん、県各農林振興事務所)へ持参。

申込書は各窓口かホームページで入手可。
⑤担い手・遊休農地対策本部事務局(JAならけん内) ☎0742・27・4309
⑥www.pref.nara.jp/od.aspx_menuid-4788.htm

「奈良県食育推進会議」委員

奈良県食育推進計画の策定、推進のための会議の委員を募集。任期は3月から2年間。県内在住、満20〜68歳(2月1日現在)で、年2回程度奈良市内で平日昼間開催の会議に出席可能な人(県審議会委員、公務員を除く)。
①郵送かEメール、FAXで所定の応募用紙・作文(テーマ「奈良県の地域特性を活かしながら、食育を総合的・計画的に推進していくための意見・提案」800字程度、用紙任意)を左記へ。2/18消印有効。応募用紙は左記、県庁県民ホールなどで配布。ホームページからも入手可。
②県健康づくり推進課 ☎0742・27・8662
☎0742・22・5510
③kekou@office.pref.nara.jp
④www.pref.nara.jp/od.aspx_menuid-19354.htm

寄付 2 新しい地域貢献のカタチ 地域貢献サポート基金

県では、地域の課題を解決するための活動を支援する目的で、「奈良県地域貢献サポート基金」を設置しました。この基金は、県民や事業者の皆さまの想いを寄付というカタチで受け取り、それを助成金のカタチで地域の課題を解決するためのNPOや自治会などの団体の活動を支援しようとするものです。現在、基金への寄付を募集中です。寄付の種類や方法など詳しくは左記まで。
⑤県協働推進課 ☎0742・27・8713
⑥www.nvn.pref.nara.jp/kin/

県立登美学園 臨時職員

県立の知的障害児入所施設 登美学園。保育士、児童指導員の臨時職員を若干名募集。雇用形態は、嘱託職員または日雇職員。採用期間は、嘱託・平成23年4月1日から1年間、日雇職員・随時（延長の可能性あり）。夜間休日等の不規則勤務あり。

● 申請要件・勤務条件・待遇等、詳しくは左記まで。

奈良県立登美学園 採用担当

〒631-0043 奈良市菅野台2-43

☎0742・45・0691

お知らせ

申告と納税は正しく、お早めに

● 所得税・贈与税・個人住民税・個人事業税の確定申告は2月16日から3月15日まで。税務署に確定申告書を提出すれば、個人住民税・個人事業税の申告は必要ありません。

● 各税務署 所得税・贈与税に関して

- 奈良税務署 ☎0742・26・1201
 - 葛城税務署 ☎0745・22・2721
 - 桜井税務署 ☎0744・42・3501
 - 吉野税務署 ☎0746・32・3385
- 各市町村(個人住民税に関して)
- 各県税事務所(個人事業税に関して)

● 個人事業者の消費税・地方消費税の確定申告は3月31日まで。消費税と地方消費税の申告は同一の申告書で、各税務署へ。

● インターネットを利用した電子申告をご利用ください。

- e-Tax II 所得税・法人税・消費税等 (国税) www.e-tax.na.go.jp/
- eLTAx II 法人県民税・法人事業税 (地方税) www.e-tax.jp/

福祉の就職総合フェア2011

● 2月11日(祝) 13時30分～16時30分

● 所県文化会館(奈良市)

県内の福祉施設・事業所の求人情報の公開、求人担当職員との面談コーナー、福祉の仕事相談コーナーなど。申込不要。

● 奈良県福祉人材センター

☎0744・29・0160

www.nara-shakyo.jp/

麻しん・風しんの予防接種を受けましょう

麻しん(はしか)は重症化しやすく、脳炎により死亡することもある深刻な病気です。国は、「平成24年 はしかをゼロに！」を目標に、麻しん根絶に向けた取り組みを進めています。

＜麻しん・風しん予防接種対象＞

- 第1期…生後12か月から24か月までの間
- 第2期…小学校入学前1年間
- 第3期…中学1年生相当年齢
- 第4期…高校3年生相当年齢

市町村から予防接種の費用の全部または一部について助成を受けることができます。

詳しくは、お住まいの市町村へ。

● 各市町村の予防接種担当課



2月は水質改善強化月間

● 冬は大和川の水質が特に悪化します

大和川の水質は、国土交通省の集計で平成21年は全国ワースト3位。大和川の汚濁原因の8割以上は家庭からの生活排水です。

- 台所では水切り袋を利用し、汚れた水を流さないようにしましょう。
- 食用油は使い切るか、固めるなどして、ゴミとしてごみ捨てましょう。廃食用油とし

て回収している市町村もあります。

なら瑠璃絵

2/8(火)～14(日) 点灯時間/17:30～20:30

瑠璃色の光がしあわせへ誘う
しあわせ回廊

夜間特別拝観を行う三社寺(東大寺法華堂・興福寺東金堂・国宝館、春日大社本殿)を幻想的な光の道でつなぎ、美しい瑠璃色の世界にいだきます。

● 冬花火 2/8(火)18時頃～(予定)若草山より打上

● りり舞台(ライブ等) 各日19時～雨天中止

2/8(火) 奈良公園浮雲園地 池側

2/9(水)・10(木) 春日大社萬葉植物園

● 奈良国立博物館 夜間特別開館
会期中は21時まで開館(入館は20時30分まで)

東大寺 若草山 新公会堂 春日大社 万葉植物園 興福寺 奈良国立博物館 浮雲園地 なら瑠璃絵実行委員会

近鉄奈良駅 県庁

は順路

なら瑠璃絵実行委員会 ☎0742・30・6560 なら瑠璃絵 検索

「大和川二斉清掃」のお知らせ

● マイリバーYAMATO みんなの手で、美しい川に!

● 3月6日(日)

大和川の美化・愛護意識を高め、きれいな川を取り戻すため、国や大阪府、流域市町村、関係団体等と連携して実施。皆さまの参加をお願いします。詳しくは左記まで。

● 県河川課 ☎0742・27・7504

● 奈良・郡山・高田・桜井の各土木事務所

国道168号、国道169号など「安心みちるべ」を設置しています。

「安心みちるべ」とは、土砂崩れ等の前兆現象の早期把握と初期対応の充実のために、南部山間地域に設置している距離標です。過去5年間の土砂崩れや落石等の第一通報者は、約6割が地域住民です。そのため、通行者や住民が速やかに位置を特定して通報できる体制を整備し、将来的には、観光位置情報にも役立てたいと考えています。他の県道にも順次設置しますので、土砂崩れや落石の兆候を発見した場合は、距離標を参考に最寄りの



安心みちるべ

土木事務所に通報をお願いします。

関県道路管理課※

☎0742・27・7502

企業合同説明会

③3月2日(水) 11時～16時

所 県新公会堂(奈良市)

県内の企業78社が参加予定。対象は、平成24年3月大学等卒業予定者、および平成20年3月以降の既卒者(※新卒扱い)。予約不要。

*新卒扱いとは、大学等を卒業後3年以内の既卒者で1年以上継続して同一の事業主に、正規雇用された経験がない人。ハローワークまたは、新卒応援ハローワークに求人登録をしている人。

問 ならじョブカフェ内 奈良県経営者協会

☎0742・20・2210

宝くじの購入は、県内の売り場で!

学水

使いましよ「電子申請システム」

パソコンなどからラクラク申請・予約

②2月26日(土) 13時30分

所 県立図書館(奈良市)

新しくなった電子申請システム「e古都なら」の操作説明会。パソコンや携帯電話を利用して申請、講座申込、施設予約が可能に。無料(ただし、駐車場は有料)。

①往復ハガキかFAX(返信用FAX番号明記)で住所・氏名・電話番号を左記へ。2/10締切。

問 県情報システム課※

☎0742・27・8450

☎0742・23・4196

www.egov-nara.jp/e-kotonara/

園芸講座「土づくりと肥料」

②2月16日(水)・19日(土)

13時30分～15時30分

(両日同内容)

家庭菜園初心者向けの講義と実演。各日80人。抽選。

資料代400円。

①2/2～11に、往復ハガキで希望日・住所・氏名電話番号を左記へ。当日消印有効。

所 同 県農業大学校☎0744・43・1551

T6330046 桜井市池之内130-1

www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid:9072.htm



緑と花の一日塾

「庭木と花の手入れ初級講座」

③3月2日(水)・4日(金) 10時～15時(両日同内容)

所 2日：県文化会館(奈良市)

4日：県社会福祉総合センター(橿原市)

各日70人。抽選。

①往復ハガキで住所・氏名・電話番号・受講希望日を左記へ。2/15必着。

問 (財)奈良県緑化推進協会

T6308301 奈良市高畑町1116-6

なら士連会館内☎0742・24・0200

奈良学セミナー

「東大寺宝物とその背景」

②2月12日(土) 15時～16時30分

東大寺大仏殿副院主の佐保山曉祥さんによる講演。受講料1000円。先着50人。

①電話かFAX、Eメールで講座名・住所・氏名・電話番号を左記へ。

所 同 国際奈良学セミナーハウス(奈良市)

☎0742・23・5821

☎0742・23・5836

info@nara-manabi.com

www.nara-manabi.com/

平成22年度第2回里親公開講座

②2月27日(日) 13時30分～16時30分

所 県社会福祉総合センター(橿原市)

里親に対する理解と協力を得るため、「こののりのゆりかご(通称 赤ちゃんポスト)」等により救われた小さな命の重さと、その後、里親家庭で深い愛情のもと大切に育てられている実情についての講演(講師：慈恵病院の田尻由貴子看護部長)・里親体験発表等。200人。無料。

①ハガキかFAXで行事名・住所・氏名・電話番号を左記へ。2/18締切。託児あり

(対象1歳以上・申込必要)。

問 県中央子ども家庭相談センター

T6308306 奈良市紀寺町833

第27回 アイバンクシンポジウム

②2月19日(土) 14時～16時

所 県社会福祉総合センター(橿原市)

全国約3000人の角膜移植を必要としている方々が光を取り戻すためには、善意の献眼が必要。献眼登録の推進などを行うアイバンクの活動を紹介。中国の民族楽器「二胡」の演奏などミニコンサートもあり。400人。無料。申込不要。

問 (財)奈良県アイバンク

☎0744・29・6650

naraeyebank@gmail.com

鹿兒島県から奈良県のみなさまへ

がごしま一直線

2011年3月12日 九州新幹線全線開業



おじゃったもんせ ※「おいでくださいませ」の意味

3月12日、九州新幹線が全線開業し、新大阪駅から鹿兒島中央駅まで乗り換えせずに最短3時間45分でつながります。

雄大な自然、豊かな食、個性あふれる温泉など、鹿兒島のおもしろい魅力が、ぐっと近くなります。ぜひ、鹿兒島へ、おじゃったもんせ!

鹿兒島県観光課 ☎099・286・5050 観光がごしま 検索

花かごしま2011

九州新幹線全線開業にあわせ、花と緑の博覧会を開催します。約900種110万株の花々で、花と緑の一大花給巻を展開し、皆さまをお迎えします。

【開催期間】平成23年3月18日(金)～5月22日(日)

第28回全国都市緑化がごしまフェア 実行委員会事務局 ☎099・286・2852 花かごしま 検索

古事記完成1300年記念フレ・イヤールフォーラム、今、**記紀万葉が語ること**、
 3月13日(日) 12時30分～16時(開場12時)
 所 県歴史文化会館(橿原市)
 古事記完成から1300年目にあたる2012年の到来を1年後に控え、古事記や万葉集の楽しみ方に精通された奈良県ゆかりの各界の著名人を迎え、記紀万葉について語り、先着1300人。無料。

① 往復ハガキか電話、FAXで住所・氏名・電話番号・参加希望人数を左記へ。
 ② 「古事記完成1300年記念」係
 〒5308031 郵便事業(株)大阪支店私書箱11号
 ☎06・6346・8661
 (受付:平日10時～17時)
 ③ 06・6346・8665

第25回北方領土返還要求運動 奈良県民大会
 2月10日(木) 14時、
 所 奈良市ならまちセンター市民ホール
 2月は北方領土返還要求運動全国強調月間、2月7日は「北方領土の日」です。北方領土返還の早期実現に向け、県民大会を実施します。講演とお楽しみ抽選会。参加無料。事前申込必要。250人。当日申込可。手話通訳あり。
 ① ハガキかFAX、Eメールで住所・氏名・年齢・電話番号を左記へ。
 ② 県広報広聴課 ☎0742・27・8325
 ③ 0742・22・6904
 ④ hodo@office.pref.nara.lg.jp

救急医療県民講座 パート2
沈黙の病、肝炎対策について
 2月11日(祝) 14時～16時30分

所 県文化会館(奈良市)
 肝炎ウイルスの正体が明らかになる中、予防の必要性、肝炎対策等を学ぶ。先着300人。
 ① 電話かFAXで住所・氏名・電話番号を左記へ。
 ② (社)奈良県病院協会
 ☎0744・25・7374
 ③ 0744・25・4160

若者対象 就職に役立つセミナー
 ① コミュニケーション
 ② 実践に役立つ!面接トレーニング
 ③ エルトピア奈良(奈良市西木辻町)
 就職に関するスキルを学ぶ。おおむね35歳未満の人(30代後半の不安定就労者を含む)。無料。各回10人程度。
 ① 電話かFAXで住所・氏名・電話番号・年齢・希望日を左記へ。各回前日まで。FAXでの申込は、受付後連絡あり。
 ② ならじョブカフェ
 ☎0742・23・5730
 ③ 0742・23・5757
 ④ www.pref.nara.jp/od_aspx_menuid/21032.htm

職場でのトラブル解決
 「突然、解雇や配置転換されたが納得できない」「何の説明もなく賃金を引き下げられた」など、個々の労働者と使用者間の労働条件、その他労働関係に関する紛争の解決をお手伝いする個別労働関係紛争あっせん制度を実施しています。手続きは簡単。無料。使用者からの申請もできます。

所 県労働委員会事務局
 ☎0742・23・3530
 ④ www.pref.nara.jp/od_aspx_menuid/1704.htm

第6回市町村対抗子ども駅伝大会
 3月5日(土) 開会式10時、
 所 県馬見丘陵公園(河合町)
 子どもたちの健やかな成長と体力向上を図り、県民の体力づくりの意義の啓発や地域スポーツの活性化を目的とした本大会も今年で6回目。男子4区間、女子4区間、計8区間総距離14,665メートルを、一本のタスキにそれぞれの想いを込めてゴールを目指します。個人種目のタイムトライアルレースもあり。
 ① 「市町村対抗子ども駅伝大会」実行委員会事務局 ☎0742・27・5421

ガーデンハウスinはやま
チーズ寄せ鍋と燻製づくり
 2月20日(日)
 地元の素材を使ってチーズ寄せ鍋と燻製づくりの食文化体験をしませんか。25歳以上1280円、24歳以下1260円。家族グループで6人。2/2より受付。
 ① 電話かFAX、Eメールで住所・氏名・年齢・電話番号・交通手段を左記へ。
 ② 所 県立野外活動センター(奈良市都祁)
 ☎0743・82・0508(月曜休み)
 ③ 0743・82・2026
 ④ yagai2040@yahoo.co.jp

奈良と中国・韓国とのゆかり展
 ① 2月1日(火)～21日(月)
 所 奈良ロイヤルホテル1階ロビー(奈良市)
 ② 2月22日(火)～3月4日(金)
 所 イオンモール大和郡山1階南小路コート
 奈良の歴史文化遺産は中国・韓国との深いゆかりがあることを、写真と日本語・中国語・韓国語の解説入りパネルで紹介。無料。
 ③ 県国際観光課 ☎0742・27・8553

フォレストライフ講座 「炭焼き体験」
 2月13日(日)
 吐山の森林の中で「炭焼き」に挑戦しませんか。20人。参加費1000円。2/2より受付。
 ① 電話かFAX、Eメールで住所・氏名・年齢・電話番号・交通手段を左記へ。
 ② 所 県立野外活動センター(奈良市都祁)
 ☎0743・82・0508(月曜休み)
 ③ 0743・82・2026
 ④ yagai2040@yahoo.co.jp

うだ・アニマルパーク 月例イベント案内
 ① チョコマフィン作り体験
 ② 2月13日(日) 1日4回開催
 参加費300円。各回12人。
 ③ フェルトボール作り体験
 ④ 2月20日(日) 1日2回開催
 参加費800円。各回30人。
 ⑤ 豚まん作り体験
 ⑥ 2月27日(日) 1日2回開催
 参加費500円。各回30人。
 ⑦ 電話で左記へ。①は当日まで、②③は開催日の1週間前まで。先着順。

相談
職場でのトラブル解決
 「突然、解雇や配置転換されたが納得できない」「何の説明もなく賃金を引き下げられた」など、個々の労働者と使用者間の労働条件、その他労働関係に関する紛争の解決をお手伝いする個別労働関係紛争あっせん制度を実施しています。手続きは簡単。無料。使用者からの申請もできます。

県政テレビ番組 奈良テレビ

県政フラッシュ 毎日21:54~22:00

県政の出来事を毎日ニュースでお届けします。
ワンセグで前日の放送分を配信！[7:30~8:00]

奈良!そこが知りたい

「平城遷都1300年祭を未来につなげる」

2月19日(土)21:00~21:30 [日2/20 17:00~17:30]

*「奈良県インターネット放送局」で動画配信

県政ラジオ番組

担当職員が県の事業を
わかりやすく紹介!

県政ほっとライン

FMハイホー(81.4MHz) 毎週月~金 10:15~10:20

県政HOTインフォメーション

ならどっとFM(78.4MHz) 毎週月~金 11:15~11:20

県広報広聴課 ☎0742・27・8326

前岡県うだ・アニマルパーク(宇陀市)
☎0745・87・2520(月曜休み)

落語×日本酒×なら料理 「なららん会」

●2月12日(土) 10時~17時

●所 国際奈良学セミナーハウス(奈良市)

●時 2月26日(土) 10時~17時

●所 大神神社 大礼記念館本館(桜井市)

日本酒発祥の地である奈良で、落語と日本酒となら料理をあじわうイベント。

落語や、大和の日本酒の試飲・振る舞い酒(無料)。大和野菜などの奈良の食材と酒が融合した絶品鍋や農薬を使用していない蕎麦をはじめ、



撮影:田澤薫(TAUMb)



毎月11日は
「人権を確かめあう日」

人権コーナー

日延べされたバースデー

昨年の娘の誕生日のことであった。翌日の会議資料の準備を片付けた後、家路を急いだ。駅前の洋菓子店で予約したケーキを受け取り、待ちかねているであろう娘の出迎えを予想して玄関のドアを開けた。ところが、どうもお祝いをするような気配が全くない。部屋にいた娘は、友達からのお祝いのメールに返信するのに忙しいという。事情を聞くと、おばあちゃんから、今日は仏滅だからお祝いは明日にしないと言われたとのことであった。

風習やしきたりには生活の知恵として伝統的に受け継がれてきたものも多い。しかし、この六曜(大安、赤口、先勝、友引、先負、仏滅)は合理的根拠もなく、機械的に割り振られたものに過ぎない。科学の時代と言われる現代にもか

今月のホスター

平成22年度人権啓発ホスター優秀作品



立命館宇治中2年
堀野剛さん



三宅町立三宅小 6年
村長 航太朗さん

奈良競輪2月開催日程

◎S級「奈良新聞社杯」

◎S級「三笠賞」

◎普通

☆東西王座戦(GII) 場外

1日(火)~3日(木)
8日(火)~10日(木)
26日(土)~28日(月)
4日~6日

◎静岡記念場外
◎びわこS級場外
◎高松記念場外
◎広島S級場外
◎和歌山S級場外

場外発売は、すべて全レース発売

◎県営競輪場 ☎0742・45・4481

競輪開催中は近鉄大和西大寺駅から無料バス運行。近鉄平城駅から約700m。

◎www.narakeirin.jp/

11日~14日
15日~17日
19日~22日
23日~25日
26日~28日



UR都市機構

UR奈良 営業センター

TEL.0742(71)5561

営業時間 9:30AM~6:00PM 定休日/水曜日
〒631-0805 奈良市北宮1丁目4番地
(サンタワンプラザひまわり館2階)

UR賃貸 関西 検索

UR賃貸住宅

先着順
現地申込受付中

モデルルーム
公開 土日祝

午前10時~午後5時
※一部団地を除く

保証人不要

礼金

更新料

仲介手数料

0円

春スマイルキャンペーン

1/8日~4/3日

●キャンペーン期間中のみ
敷金分割払OK!
契約時の敷金は家賃の1ヶ月分のみ※一部団地を除く



ふるさと奈良への便り

(各界で活躍する県ゆかりの人の紹介)

県民だより奈良

第296号 平成23年2月1日発行・奈良県広報広聴課
〒630-8501 奈良市登大路町30番地 ☎0742・27・8326

奈良県ホームページアドレス (www.pref.nara.jp)
〒630-8501 奈良市登大路町30番地 ☎0742・27・8326

※「県民だより奈良」は県内の各家庭にお届けしています。
市町村窓口、県の施設、コンビニエンスストアにも配置しています。
※赤字と画による「県民だより奈良」も発行していますので、
必要の方は県広報広聴課へご連絡ください。

相談やお問い合わせは
0742・27・1100

0742・27・1100
FAX 0742・22・8653



私が生まれ育ったのは、桜の名所吉野山に近い下市町です。
夏には裏山でセミを捕ったり、川で雑魚すくいに夢中になり、日が暮れるまで外で遊んだものです。
四歳の頃に、祖父に手作りの将棋盤で将棋を教えてもらい、小学生の頃には、近所の大人たちに交じって縁台将棋を指すのが何より楽しかった。
そして運命の出会い…
当時、名人・王将・九段のタイトルを独占していた升田幸三名人(実力制第四代名人)が、隣町へ避暑に來られた時のことです。近所の旅館のご主人が「大人たちと将棋を

指す子がいる」と引き合わせてくれました。雲の上の大棋士に将棋を指してもらい、「プロを志すなら東京へ来ないか」という思いがけない言葉を頂きました。楽しい将棋が思いきり指せるならと上京、小学四年生の新学期から東京での内弟子生活が始まりましたが、東京と奈良との言葉の違いに悩み、一学期だけで内弟子生活は終わりました。それでも将棋を指したい一心で、大阪の将棋連盟で塾生として修行を積み、十八歳でプロ棋士になることができました。
私を育ててくれた豊かな自然や、人々、棋士になるきっかけを与えてくれたふるさとに感謝しています。



日本将棋連盟 棋士・九段
桐山 清澄 さん
大阪府在住(下市町出身)

指す子がいる」と引き合わせてくれました。雲の上の大棋士に将棋を指してもらい、「プロを志すなら東京へ来ないか」という思いがけない言葉を頂きました。楽しい将棋が思いきり指せるならと上京、小学四年生の新学期から東京での内弟子生活が始まりましたが、東京と奈良との言葉の違いに悩み、一学期だけで内弟子生活は終わりました。それでも将棋を指したい一心で、大阪の将棋連盟で塾生として修行を積み、十八歳でプロ棋士になることができました。
私を育ててくれた豊かな自然や、人々、棋士になるきっかけを与えてくれたふるさとに感謝しています。

クイズ&プレゼント

〇〇〇に当てはまる文字を教えてください

今年から県のマスコットキャラクターに就任したのは?

「〇〇〇くん」 ヒントは10ページ

ハガキに答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取りあげてほしい話題・改善点)などを記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。ホームページ(www.pref.nara.jp/koho/kenmindayori/)からも2/1以降、応募できます。
個人情報、プレゼントの発送以外には利用いたしません。

プレゼント

締め切りは、**2月28日**
(消印有効)



正解者の中から抽選で、古都華とアスカルビーの詰め合わせ限定セット1ケース(2パック入り)を10名の方にプレゼント!
(JAならけん提供 ☎0742・27・4100)

本県が育成した人気の2品種。「アスカルビー」は、大粒でつやがあり、香りがよく、ジューシーなイチゴ。甘味と酸味のバランスが絶妙。新品種の「古都華」は、果実が濃いルビー色でつやがあり、香りがよく、甘味と酸味が強く濃厚な味。お求めは、県内スーパー他で。ぜひご賞味ください。

12月号の答えは「なら」でした。応募総数 900 件。

【広告】

中高年のあなた必見!

気力も体力も若者に負けたくない!!

一箱7,350円の
高麗人參
無料+525円で
お試しのチャンス。



▲無料でお届けする「神秘の健康力」
90粒入(約1ヶ月分)3粒×30シート
7,350円相当

50万円突破記念
キャンペーン

2008年5月~2010年10月(30ヶ月)限定

40歳以上の方(一世帯様)1回限り
ご自宅にお届けいたします。

▼無料でお届けする「神秘の健康力」
90粒入(約1ヶ月分)3粒×30シート
7,350円相当

▼無料でお届けする「神秘の健康力」
90粒入(約1ヶ月分)3粒×30シート
7,350円相当

▼無料でお届けする「神秘の健康力」
90粒入(約1ヶ月分)3粒×30シート
7,350円相当

▼無料でお届けする「神秘の健康力」
90粒入(約1ヶ月分)3粒×30シート
7,350円相当

▼無料でお届けする「神秘の健康力」
90粒入(約1ヶ月分)3粒×30シート
7,350円相当

断然お得! 定期割引購入とは
通常箱90粒入(約1ヶ月分)10粒×9シート
1回購入 通常商品代金 7,350円+525円(税込)
定期割引購入 (1ヶ月毎にお届け) 6,825円(税込)
90粒入1回購入より 送料無料で 1,050円もお得!!
購入回数の制限はありません。
1回購入後の中止もOK! いつでも中止できます。



あの日と変わらぬ元気と若々しさを。
高麗紅参 粒タイプ
神秘の健康力



私たちが飲んでます。
足見浩太郎さん

十朱幸代さん

お問い合わせ・お申し込みは、お電話ください!!
0120-36-7777 (受付時間) 24時間受付/年中無休
※消費税別 ¥133からご利用可能です。

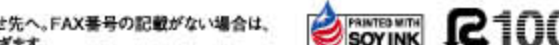
品質優良・信用第一
金氏高麗人參 登録商標
金氏高麗人參株式会社
〒630-8351 京都府下京区堀川東本町692番地 アスティールビル6F
http://www.kouraininjin.com
神秘の健康力 検査

お申し込み条件/「神秘の健康力」を初めてお試しください。40歳以上の方(一世帯様(一家族様))1回限り、ご自宅にお届けに限り。●お届け方法/商品は1週間前までお届けいたします。●お支払い方法/配達時にお支払いください。●返品・交換について/送料は当社負担にて指定運送業者が引取または交換にうかがいます(未開封に限り8日以内にご連絡ください)。なお、お届け時にご負担いただいた送料525円は返金できません。●個人情報について/当社は個人情報保護法を遵守いたします。詳しくはホームページをご覧ください。

奈良県庁 代表電話 0742・22・1101 〒630-8501 奈良市登大路町30番地
*FAXでの問い合わせは各掲載記事の問い合わせ先へ。FAX番号の記載がない場合は、県広報広聴課 ☎0742・22・6904で取り次ぎます。



PRINTED WITH SOY INK



県では、経費削減のために有料広告を掲載していません。
申込・お問い合わせは、大光宣伝株式会社(0120・540・888)まで